

# 一般質問通告書

次のとおり、質問したいので通告します。

令和3年 11月 12日

山北町議会議長 児玉 洋一 殿

受付番号	第7号	質問議員	13番	石田 照子	印					
件名	デジタル社会をみすえ危険箇所の把握は住民の力を借りて									
要旨										
11月11日「町長と語ろうまちづくり」が終了した。 参加者からは様々なご意見が出され、山北町民の意識の高さを伺うことができた。 町のインフラの劣化や危険箇所を職員だけですべて把握することは難しく限界がある。 そこで、このような住民の力とデジタルを活用して、より多くの目で町全体を観察してもらったらどうだろうか。 限りあるマンパワーを住民の力で補うことができれば、職員の負担軽減につながるとともに、危険箇所の迅速な対応が可能になることから質問する。										
1. 住民には、散歩や、日常生活の中で、危険箇所や気になった点、問題ある箇所を写メに取って通報していただく。 町は、通報用のアドレスを用意し、情報を1か所に集約することで、危険箇所の迅速な対応に繋げられるのではないか。										
以上										